

## 平成 29 年度 呉小学生バレーボール連盟 運営基本方針

全国・広島県の各組織で、小学生チーム及び選手登録数増加に向け取り組み、男子チームの若干の増加は見られるが、成果は十分でない。このことは、児童数の減少だけでなく、指導者の資質や倫理に関わる問題が小学生バレーボールの発展を妨げる一因となっている。こうした背景の中で、呉小学生バレーボール連盟は、いつ、いかなる時も「プレイヤーズファースト」を第一に考える指導者育成並びに資質・能力の向上を進め、バレーボール王国広島のリ建、明るく楽しい小学生バレーボールを目指したい。

平成 22 年度発足以来、「呉小バ連・サテライト」の継続した活動により、低年齢層の育成に一定の成果を上げるとともに、各チームの努力によりバレーボールの技術だけでなく、「礼儀とマナー」を重んじる姿勢が浸透してきている。

平成 29 年度は、「呉小バ連・サテライト」の改善、拡充を一層進め、将来のトップアスリートを育成するため、各種団体の協力も得ながら、選手の育成強化も図りたい。また、3 回目の「広島県小中連携男子バレーボール教室」を呉地区で開催する。これは、各地区選抜チームをつくり、他地区の選手や中学生優秀選手との交流を深めるとともに、各選手が「より高み」を目指す姿勢や態度の育成につながり、意義深いものと考えている。

各種事業に組織力をもって運営にあたりたい。そのために、指導者が組織にしっかり携わり、一層の普及と発展のために、努力していくことを誓い合いたい。

### ○ 体罰・暴力等の禁止事項を完全に排除

県小バ連の倫理規定、移籍規定に従い、指導上起こる体罰・セクハラ等の禁止事項については、あらゆる機会を通じて、指導者に対し、その徹底を図る。しかし、残念ながら事案が発生した場合は、該当者、チームに対し、厳しいペナルティーを科す。  
(平成 21 年度から県小バ連「倫理規定」施行)

### ○ 普及事業と強化事業の拡充

バレーボール界の発展を考え、「呉小バ連・サテライト」、「広島県小中連携男子バレーボール教室」の拡充で、普及事業を積極的に進めるとともに、バレーボール人口拡大と将来のトップアスリートの発掘や強化に力を注ぐ。  
(サテライト活動、小中連携の拡充)

### ○ ルールを遵守する体制づくり

ルールの徹底と審判技術の向上に努めるとともに、チーム関係者や保護者の協力も得ながら、子どもたちにとって充実した楽しい大会にしていく。  
(呉地区審判講習会の開催と積極的参加)

### ○ 広報活動の充実

本連盟が主催する大会要項や試合結果、登録にかかわる手続き等をホームページに継続掲載し、一層の広報活動の充実を図る。  
(ホームページの保護者等への周知)